

# 多分野最新研究学（山本龍生）

Recent Research in Dental Field (Tatsuo Yamamoto)

## キーワード

## 関連する学位授与方針

## 関連する教育実施方針

- ① 歯学基礎研究
- ② 歯学臨床研究
- ③ 歯学疫学研究
- ④ 歯学社会系研究

- ②
- ④
- ⑤
- ②
- ⑤
- ⑥

## 授業概要

研究基盤学で学んだ、自立した研究者に求められる基礎的な事項を基盤とし、本科目では歯学研究者として特に必要な各論的共通課題について取り上げる。特に、歯学の基礎・臨床・疫学研究における研究デザインの構成論、およびトランスレーショナルな視点からみた最新の研究紹介などを行う。さらに、歯学臨床に必要な歯科研究の専門的能力の基本を講義し人間力の醸成も図る。これらにより歯学研究の専門的な研究活動能力を身につけ研究応用力を養成することを目的として開講する。

## 授業科目の学修目標

本科目では、DP2とDP4の身につけるべき能力について、基礎的な事項を教授し、研究者としての基本的な姿勢を身につけることを目的とする。

## 授業計画

- (山本龍生 1コマ)
- ① 本科目の概要と社会歯科学の基本について講義する。  
(槻木恵一 1コマ)
- ② 唾液腺学の基本について講義する。  
(板宮朋基 1コマ)
- ③ AR/VRの基本について講義する。  
(浜田信城 1コマ)
- ④ 口腔細菌学の基本について講義する。  
(半田慶介 1コマ)
- ⑤ 口腔生化学の基本について講義する。  
(山田良広 1コマ)
- ⑥ 歯科法医学の基本について講義する。  
(向井義晴 1コマ)
- ⑦ 保存修復学の基本について講義する。  
(青山典生 1コマ)
- ⑧ 歯周病学の基本について講義する。  
(山口徹太郎 1コマ)
- ⑨ 歯科矯正学の基本について講義する。  
(泉 雅浩 1コマ)
- ⑩ 画像診断学の基本について講義する。  
(森本佳成 1コマ)
- ⑪ 高齢者歯科学の基本について講義する。  
(小松知子 1コマ)
- ⑫ 障害者歯科学の基本について講義する。  
(二瓶智太郎 1コマ)
- ⑬ クリニカル・バイオマテリアル学の基本について講義する。  
(星 憲幸 1コマ)
- ⑭ 口腔デジタルサイエンス学分野の基本について講義する。  
(山本龍生 1コマ)
- ⑮ 1～14回の講義を振り返り、まとめ試験を行う。

## 教科書および参考書

特になし

## 履修に必要な予備知識や技能、および一般的な注意

毎回の講義を受講し、レポートをその日に作成すること。

## 大学院生が達成すべき行動目標

- ① 社会歯科学の基本を説明できる。
- ② 唾液腺学の最新の研究内容を説明できる。
- ③ AR／VRの最新の研究内容を説明できる。
- ④ 口腔細菌学の最新の研究内容を説明できる。
- ⑤ 口腔生化学の最新の研究内容を説明できる。
- ⑥ 歯科法医学の最新の研究内容を説明できる。
- ⑦ 保存修復学の最新の研究内容を説明できる。
- ⑧ 歯周病学の最新の研究内容を説明できる。
- ⑨ 歯科矯正学の最新の研究内容を説明できる。
- ⑩ 画像診断学の最新の研究内容を説明できる。
- ⑪ 高齢者歯科学の最新の研究内容を説明できる。
- ⑫ 障害者歯科学の最新の研究内容を説明できる。
- ⑬ クリニカル・バイオマテリアル学の最新の研究内容を説明できる。
- ⑭ 口腔デジタルサイエンス学の最新の研究内容を説明できる。
- ⑮ 講義のまとめをすることができる。

## 評価

試験	小テスト	レポート	成果発表	ポート フォリオ	口頭試問	実技	その他
40%	30%	30%	0%	0%	0%	0%	0%

## 評価の要点

小テスト30% (15回×2%) ※オンデマンド動画視聴の回は0点  
レポート30% (15回×2%)  
試験1回40% (第15回に行います。)

## 理想的な達成レベルの目安

基本的な研究学であることから80%を理想的な到達度とする。